

## 生徒数の推移

年 度	生徒数	学 級 数	年 度	生徒数	学 級 数
昭和23	1107	20	36	1359	27
24	1229	27	37	1208	26
25			38	1076	27 (含特1)
26			39	1026	25 (含特1)
27	1297	28	40	980	25 (含特1)
28			41		
29	1287	26	42	951	25 (含特1)
30	1331	27	43	962	26 (含特1)
31	1383	26	44	887	23 (含特1)
32	1456	28	45	806	22 (含特1)
33	1540	29	46	685	19 (含特1)
34	1537	30	47		
35	1446	29	48		

## 歴代校長



初代校長  
蝦名 兼三  
S23.1.20～



第2代校長  
前田 義一



第3代校長  
石塚 久直



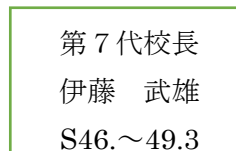
第4代校長  
五十嵐 繁雄  
S33.～35.3



第5代校長  
増田 勝郎  
S35.～41.3



第6代校長  
菅原 豊  
S41.～46.3



第7代校長  
伊藤 武雄  
S46.～49.3

## 歴代校長（明治）

	校長名	在任期間
	泉	明治44年 6月 1日

## 学校の歩み（沿革）

年度	月 日	沿革概要
昭和23年	1月20日	開校
	3月21日	開校式並びに第1回卒業式
昭和23年度	5月23日	育成会結成 会長 高橋祐介氏 副会長 森口氏、蝦名氏
	6月22日	第1回運動会 (幾春別小学校と合同で復興大運動会)
	7月16日	新校舎建設促進期成会結成
昭和24年度	7月11日	新校舎落成 旧校舎から移転（開校記念日）
	9月 1日	校章制定
	11月	教育目標並びに教育計画完成 (生活教育の第一歩をふみだす)
昭和25年	3月 3日	奔別小学校・幾春別小学校 両校の校舎落成式並びに祝賀会
	7月11日	校旗完成
昭和28年度	5月 1日	「本校の教育計画」（第四次案）完成 (生活教育に対する反省)
	9月 1日	校歌制定 (作詞 飯田広太郎氏 作曲 工藤健次)
昭和29年度	6月 1日	野球用のバックネットできる。 鉄柵完成（育成会）
	10月 1日	非常用階段完成
	12月24日	「奔小だより」創刊号発刊
昭和30年度	5月 2日	国旗掲揚塔完成（育成会）
昭和31年	1月19日	奔別沢分校ができる (高橋鎮夫先生 児童数4人)
昭和32年度	4月 1日	重点目標決定 「仲よく勉強・進んで働く子ども」
	9月	第1回相撲大会 (児童会のつくった土俵びらき)
	11月 7日	三笠市社会科研究会 (主題 社会科の歴史的内容の指導)
昭和33年	2月 6日	全学年児童の学力検査

	3月31日	学校放送施設完成
	5月 3日	教育目標の改訂
	7月13日	10周年記念式・祝賀会、同窓会創立 (ピアノ一台、テレビ三台購入)
	8月14日	同窓会総会
昭和33年度	4月 1日	学級編成30学級となる。児童数1,359名
	5月 5日	校舎に植樹(桜・いちい・杉など)
	5月21日	朝日新聞社航空教室開設 児童代表2名・先生数名はじめてヘリコプターに乗る
	7月 3日	ヤマハグランドピアノを育成会より寄贈
	7月 4日	学校給食特別委員会発足
	9月 6日	大水害のため鳥居沢の川氾濫する
	9月22日	合唱コンクールで優良校として讃えられる
	9月26日	台風15号のため校舎に被害
昭和34年度	9月26日	台風15号のため図書室屋根他各所被害
	10月 3日	勤務評定、教育課程改悪反対決議を育成会で決議
	10月29日	奔別小学校に学校給食実施、施設の署名運動が育成会で行われる
	12月11日	潜竜より奔別小学校に集団入学
昭和35年度	4月 1日	29学級 児童数1,446名 会長 奏良吉氏
	8月17日	登はん棒設置さる
	8月30日	台風のため二校時で放課 集団下校
	10月17日	父母による学校大掃除
	10月24日 ～26日	放送教育研究会(テレビ・ラジオ放送内容を日常生活に使ったら効果をあげることができるか)
	12月 1日	給食室完成、学校給食開始
昭和36年度	4月 1日	27学級 児童数1,359名 増田勝郎校長
	5月 1日	電気オルガン二台 鮫島正吾氏寄贈
	7月25日	ジャングルジム、回旋塔、砂場(中庭)が育成会の努力でできる
	7月26日	豪雨のため奔別川氾濫、校下に被害、川嶋先生宅床上浸水
昭和37年	2月 1日	チャイムベルにきりかえる 各町自治会からテレビ四台寄贈をうく

	11月6日	第2音楽室工事
	4月1日	26学級 児童数1,208名 増田勝郎校長 会長 杉本栄一氏 副 堀 光次氏 須藤正 美氏 田村トミ氏
	5月21日	火災報知器設置
	6月24日	小児マヒ生ワクチン投与
	8月20日	岩見沢大学教育実習生受入指導にあたる
	10月28日	旭坂に赤盤敷きのため父母多数奉仕作業
	11月6日	知恵遅れを教育する特殊学級設置のための会 議（育成会）
	11月24日	特殊学校設置準備委員会を設ける
昭和38年	3月23日	特殊学級設置決定・認可 ひまわり学級と名 づける
昭和38年度	4月1日	27学級 児童数1,076名 ひまわり学級設置
		特殊学級（ひまわり学級）入級式 担任 結城繁雄先生
	6月1日	奔別沢分校 廃校
	6月25日	ひまわり学級 手をつなぐ親の会設立
	9月10日	回旋塔1 ブランコ3基完成（育成会）
	11月4日	第一音楽室落成記念
	11月14日	第一音楽室落成記念発表会開成
昭和39年度	4月	児童数1,028名、特殊学級8名 25学級 増田校長 北村嘉久会長
	4月10日	新町児童の通学路問題（礦業所を通路）拒否 される。
	4月28日	8mm 映写機購入
	5月1日	失業対策によるグラウンド補修
	6月3日	グラウンド整備
	7月11日	奔別小職員、鉱内見学、炭鉱労働者の苦勞を 痛感、社会科のよき学習となる
	8月1日	図書室改修工事完了
	8月13日	南非常口完成
	2月5日	スキーの日実施
	3月3日	卒業記念謝恩パーティ 児童、父母、教師三 者のダンスパーティ開催
昭和40年度	4月	児童数982名 特11名 25学級（特学1）

		特学担任 大船正八
	4月 1日	学級名 松・竹・梅・桐・桜を1～5組に改称 学校給食センター加入
	4月 2日	学校教育重点目標、学習環境の整備、教育課程の実施研究 移動父母の会中止 代わるものとして家庭訪問を重視（4・6・10月の年3回実施）
	5月 4日	給食センター給食開始
	6月14日	東京オリッピ映画観覧
	7月24日	砂場完成（育成会の労力奉仕におる）外グラウンド西玄関
	3日	マラソンデー 1年～6年全員
	10月28日	中庭噴水にアヒル飼育
昭和41年度	4月	児童数 1,006名 特学14名、学級数24、他学級1学級 菅原豊校長、久保愛蔵会長、横山・中村・石塚副会長 学校教育重点目標 1 学力を高める 2 道徳を進める 3 特殊教育の振興につとめる
	27日	二〇周年記念行事として鼓笛隊設置決定
	24日	文部省学力テストに対する反対要請書を育成会で決議
	7月 7日	鼓笛隊パレード（鉦山保安）パレード初行5・6年児童全員参加 市内一周
	8月19日	大豪雨のため校下、山津波、河川氾濫、
	10月 8日	川端宍戸氏 14型テレビ寄贈
	11月 1日	奔鉦ガス事故 犠牲者多数 児童15名の保護者該当
	11月 7日	奔別鉦、殉職者合同葬儀会場となる。800名来校（災害見舞い校 夕張市福住小、丁未小、琴似小、札幌慈恵学園、新幌小）
	12月18日	久保愛蔵氏転出のため会長辞任 新会長山口四郎氏
昭和42年度	4月	児童数 936名 特学 15名 25学級（特学1）菅原豊校長 山口四郎会長 中村利一、

		木村敏、森脇八代江副会長 学校教育重点目標 学力の向上 道德教育の 充実
	6月10日	猩紅熱患者発生
	7月 6日	開校二〇周年記念像の決定
	7月18日	二年 山下一道君 奔鉦プールに於いて水死 の悲報
	9月 3日	市内小学校退校野球大会 幌小と決勝戦にて 3対0で本校野球部に栄冠
	9月14日	新理科実験室、備品室完成され理科教育の充 実される。
	10月24日	改訂日課表の決定（コマ時間割方式）
	11月 9日	日曜日、宿直廃止、校舎無人化、巡視員決定
	12月20日	育成会副会長、森脇八千江氏後任に佐々木さ わの氏決定
	3月 5日	三笠市道德教育委員会 本校全職員公開授 業、特設授業、研究発表を行う。
昭和43年度	4月	児童数948 美 特学11名 24学級(特学1) 菅原校長、三浦寛教頭、山口四郎会長 他42 年度どおり 学校教育重点目標 学力の向上につとめる 道德教育の充実 教育環境整備充実 開校 20周年記念事業の推進
	5月16日	十勝沖大地震（9：50）のため緊急避難、 校舎集合煙突亀裂使用不能
	6月 7日 ～10日	流行性感冒蔓延のため感冒休校
	6月12日	美唄炭鉦災害見舞道新に掲載
	6月16日	開校記念20周年大運動会開催
	6月22日	土日の日宿直廃止
	7月 2日	鉦山保安、鼓笛隊パレード道新に掲載
	8月27日	ヤマハオルガン10台購入（市教委）
	10月 1日	開校20周年記念誌発行